

ジャケットの閉鎖部平板(1)				内 圧				
<p>JIS B 8279 7.4.6(3) による</p> $J \leq \frac{2 \sigma_a t_s^2}{PR_j} - 0.5(t_s + t_j)$ $t_{rc} = 1.414 \sqrt{\frac{PR_s J}{\sigma_a}}$ <p><math>Y = a + b \geq 1.5t_c</math> 又は <math>1.5t_s</math> のいずれか小なる値</p>								
1	名 称							
2	図 面 番 号							
3	部 品 番 号							
設計条件	4	高圧ガスの種類		毒性 可燃性 以外	毒性 可燃性 以外	毒性 可燃性 以外		
	5	設計圧力	P MPa					
	6	設計温度	°C					
	7	ジャケット閉鎖部分の 使用材料						
	8	設計温度における 材料の許容引張応力	$\sigma_a$ N/mm <sup>2</sup>					
	9	本体胴の外半径	$R_s$ mm					
	10	本体胴の厚さ	$t_s$ mm	注1	注3		注5	
	11	ジャケット胴の内半径	$R_j$ mm					
	12	ジャケットの間隔	J mm					
	13	ジャケット胴の厚さ	$t_j$ mm	注2	注4		注6	
	14	本体-ジャケット閉鎖部平板外面の溶接金属部分の寸法		a mm				
	15	本体-ジャケット閉鎖部平板内面の溶接金属部分の寸法		b mm				
	16	腐れしろ		mm				
	計算	17	① $2 \sigma_a t_s^2 / PR_j$					
		18	② $0.5(t_s + t_j)$					
		19	J $\leq$ (①-②)の検討					
20		④ $\sqrt{PR_s J / \sigma_a}$						
21		$t_{rc} = 1.414$ ④	mm					
22		Y = a + b	mm					
23		⑤ $1.5t_c$ 又は $1.5t_s$ の小なる値	mm					
24		Y = a + b $\geq$ ⑤の検討						
25		最小厚さ + 腐れしろ	mm					
26		使用厚さ	$t_c$ mm					
注1は / 頁による		注2は / 頁による		注3は / 頁による		注4は / 頁による		
				注5は / 頁による		注6は / 頁による		